


文部科学省「スーパーグローバル大学創生支援」における授業英語化のためのプログラム  
英語での専門授業教授法研修プログラム

国際連携本部では、各先生方の講義科目を英語で教えるための教授法（EMI = English Medium Instruction）についてのセミナー/ワークショップのシリーズを実施しています。2023年度冬期は、テンプル大学メインキャンパスの教員を講師に迎え、EMIに必要な教育学的知識とスキルを身につけるためのセミナーをオンラインで実施いたします。

## 英語で講義をするための教授法ウェビナー ～教育学的知識と実践～

- 講師 **ステファニー フィオーレ L. 教授**  
Associate Vice Provost and Senior Director,  
Center for the Advancement of Teaching, Temple University 
- 目的 EMIに必要な教育学的知識とスキルを身につける
- 開催日時 2023年**12月16日**（土） **10:00 – 11:30**（日本時間）
- 対象者 専任教員または特任教員（助手を除く）のうち
  - すでに英語での授業を実施されている方、これから英語での授業を検討・予定されている方
  - EMIのスキルや理解を深めたい方、EMIに関連する問題への対処法を知りたい方
  - 専門家によるEMIに関する講演にご興味がある方
- 定員 **30名（最小催行人数設定なし）**
- 開催形態 **Zoomによるオンライン形式**
- 使用言語 **英語**
- 参加費用 **無料** ※本セミナーへの参加費用は大学が負担します。  
※原則、申し込み後のキャンセルはできません。  
申し込み後にキャンセルされる場合、費用をご負担いただく場合があります。  
※参加時に使用するPC、ヘッドセット等は各自ご準備ください。
- 配布資料 **テンプル大学からご提供いただく資料がある場合は、  
セミナー前後に国際連携事務室から参加者の皆様に送付します。**
- 事後課題 **参加者はセミナー終了後約1週間以内にA4用紙1～2枚程度の  
報告書を提出いただくことが必須になります。**  
※報告書のフォーマットはセミナー前に送付します。

**申込期間** 2023年 **11月21日（火） – 12月13日（水）**

以下のリンクあるいはQRコードよりお申し込みください。  
<https://forms.office.com/r/pnCQA4RqDB>



[問い合わせ先] 明治大学国際連携事務室

Email: [ico@mics.meiji.ac.jp](mailto:ico@mics.meiji.ac.jp)

## テンプル大学概要

テンプル大学は1844年に設立された米国ペンシルバニア州フィラデルフィアにメインキャンパスを置く州立大学。米国でも有数の大規模校で、ペンシルベニア州をはじめとして、東京とローマを含め8ヶ所のキャンパスを持つ。



## The Center for the Advancement of Teaching

Center for the Advancement of Teaching (CAT)は、テンプル大学の中央教育開発センターであり、テンプル大学の17のカレッジと海外キャンパスを含む8つのキャンパスすべてにサービスを提供している。同センターの活動は、学生の学習、能力開発、成長を促進する優れた教育の価値と実践を促進することにより、テンプル大学の学問の質に対するコミットメントを達成し、これを支援している。CATのプログラム、サービス、リソースは、ティーチング・テクノロジーの効果的な利用を含め、あらゆる様式におけるエビデンスに基づく教育やカリキュラムの実践を支援し、教員やティーチング・アシスタントが同僚の経験や専門知識から学ぶ機会を提供している。また、SoTL (Scholarship of Teaching and Learning) 研究を支援し、SoTL研究の実施方法に関する教員の知識向上を支援するとともに、これらのプロジェクトの承認を効率化するアンブレラIRBの管理も行う。センター長はまた、教育と学習に関する事柄について、大学の上級指導者たちに指導や思想的リーダーシップを提供している。